

2 期制	3 期制	教材名	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例（下線は新出）	単元目標	時	評価の領域・場面					評価規準（記録に残す評価）						
						◎ 記録に残す評価 ○ 記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う 〔 〕 記録に残す評価を行う場面案（LL=Let's Listen, LRW=Let's Read and Write, FA=Final Activity）					◎領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
						聞くこと	読むこと	話すこと 〔やり取り〕	話すこと 〔発表〕	書くこと							
		Let's Read and Act ① 大事なことを覚えておこう (p.44)	校内のルール、地震時・避難時の合言葉などについて、英語の音声を聞き、理解する ・ <u>Greet your friends.</u> ・ <u>Wash your hands. Gargle.</u> ・ <u>Keep right.</u> ・ <u>Don't push. Don't run.</u> など	学校生活のきまりごとや防災に関わる合言葉について、英語で聞いて理解したり、自分で言ったりすることができる。	1	○	○										
		Let's Look at the World ① (p.45)	世界の学校の様子を知って、海外の学校生活に関心をもつ														
		Lesson 4 This is my dream day. 自由な一日の過ごし方を伝えよう (p.46～55)	自由な一日があったら、何をしたいか伝えよう ・ <u>I (get up) at (six in the morning).</u> ・ <u>What time do you (get up)?</u> ・ <u>What time is it in ...?</u> ・ <u>It's (seven o'clock in the morning).</u> ・ <u>I (always) (wash the dishes after dinner).</u> ・ 語彙:日課・習慣 / 頻度 (always, usually, sometimes, never)	世界の子ども達や友達の一日の過ごし方について聞いて理解したり、自分の日課や習慣について伝え合ったり、自由な一日があったら、何がしたいかを話したりすることができる。	1	○					聞くこと	<知識> 時刻や日課の表し方やWhat time do you...?, What time is it?という尋ね方やその答え方について理解している。 <技能> 日課の表し方について聞き取る技能を身に付けている。	世界の子ども達や友達の日課や1日の過ごし方を聞いて、具体的な情報を理解している。	世界の子ども達や友達の日課や一日の過ごし方を聞いて、わからないときには確かめたりしながら、具体的な情報を理解しようとしている。			
				2	○												
					3	◎ [LL3]		◎ [Activity 1]									
					4	○			○		話すこと 〔やり取り〕	<知識> 時刻や日課の表し方やWhat time do you...?, What time is it?という尋ね方やその答え方について理解している。 <技能> 日課について尋ねたり、答えたりする技能を身に付けている。	クラスで一番早起きの人を見つけるために、お互いに何時に起きるかを伝えることができる。	クラスで一番早起きの人を見つけるために、お互いに何時に起きるかを伝え合おうとしている。			
				5	○				○								
					6	○			○								
					7				○								
		Lesson 5 I can run fast. みんなの「できること」を集めよう (p.56～65)	クラスみんなの「できること」を集めよう ・ <u>I can (play the recorder).</u> ・ <u>He [She] can (swim well).</u> ・ <u>Who can (ski)?</u> ・ <u>What can you do?</u> ・ できることの語彙 (swim, sing, dance, play the pianoなど) ・ どのようにできるかの語彙 (副詞) (well, high, fast)	ある人物や動物ができることを聞き取ったり、クラスの友達と「できることの本」を完成させるために、自分のできることを話したり、伝え合ったりすることができる。	1	○					聞くこと	<知識> I [You/He/She] can ..., Can you ...?, What can you do?, その答え方について理解している。 <技能> 人物や動物ができることについて聞き取る技能を身に付けている。	ある人物や動物の特徴についての短い話を聞いて、写真やイラストなどを手がかりにして、その概要を理解している。	ある人物や動物の特徴についての短い話を聞いて、写真やイラストなどを手がかりにして、その概要を理解しようとしている。			
				2	○												
					3	○		○			話すこと 〔発表〕	<知識> I [You/He/She] can ..., Can you ...?, What can you do?, その答え方について理解している。 <技能> 自分ができていることについて話す技能を身に付けている。	「できることの本」のワークシートを使いながら、簡単な語句や基本的表現を用いて、自分のできることを話している。	「できることの本」のワークシートを使いながら、聞き手に伝えるように自分のできることを話そうとしている。			
				4	◎ [LL4]												
					5				○		書くこと	"I can"の意味を理解したうえで、「できることの本」のワークシートに文字をなぞり書きし、自分の氏名をへボン式ローマ字で書くことができる。	「できることの本」のワークシートにI canの文字を丁寧に文字をなぞり書きし、自分の氏名をへボン式ローマ字で書いている。	「できることの本」のワークシートにI canの文字を丁寧に文字をなぞり書きし、自分の氏名をへボン式ローマ字で書いている。			
				6	○				◎ [FA]								
				7	○	○		◎ [FA]	○								
	2 学期	Lesson 6 Where do you want to go? 行ってみたい都道府県を伝えよう (p.66～79)	外国の友達といっしょに行ってみたい都道府県を伝えよう ・ <u>Where do you want to go?</u> ・ I want to go to (Hokkaido). ・ <u>When do you want to go to (Hokkaido)? / In summer.</u> ・ You can (eat fresh seafood) in (Hokkaido). ・ I want to (see) (the Kanto Festival in August). ・ <u>I can enjoy (hot springs).</u> ・ <u>Do you want to go to (Hokkaido)?</u> ・ 形容詞 (beautiful, delicious, exciting, fun, great)	外国から来た友達が行ってみたい都道府県がどこかを理解したり、行ってみたい都道府県とその理由を簡単な語句や基本的表現を用いて伝え合ったり、クイズにして出題することができる。	1	○					話すこと 〔やり取り〕	<知識> Whereで始まる疑問文 (Where do you want to go?)とその答え方について理解している。 <技能> 行ってみたい都道府県について伝え合う技能を身に付けている。	行ってみたい都道府県とその理由を簡単な語句や基本的表現を用いて伝える。	行ってみたい都道府県とそこでやってみようことを伝え合っている。			
				2	○												
				3				○									
						4			◎ [Activity 2]			話すこと 〔発表〕	<知識> Whereで始まる疑問文 (Where do you want to go?)とその答え方について理解している。 <技能> 行ってみたい都道府県について話す技能を身に付けている。	簡単な語句や基本的表現を用いて、行ってみたい都道府県についてクイズを作り、友達の反応をみながら出題しようとしている。	簡単な語句や基本的表現を用いて、行ってみたい都道府県についてクイズを作り、友達の反応をみながら出題しようとしている。		
				5				○		○							
				6	○					○	○						
				7	○	○		◎ [FA]		○	○						

2 期制	3 期制	教材名	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例（下線は新出）	単元目標	時	評価の領域・場面					評価規準（記録に残す評価）			
						聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと	◎領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
後期	Lesson 7 I'd like pizza. オリジナル・メニューをつくらう (p.80 ~ 89)	オリジナル・メニューで、ロールプレイしよう ・ <u>What would you like?</u> / <u>I'd like</u> (pizza and salad). ・ <u>What (drink) would you like?</u> ・ <u>What (ice cream) would you like?</u> ・ <u>How much?</u> ・ <u>The check, please.</u> ・ Here you are. <u>That's</u> (900 yen). ・ 語彙:食べ物 / 飲み物	レストランで注文された料理やその値段を聞き取ったり、注文をしたり、注文を受けたりすることができる。また、アルファベットの活字体の小文字で書かれた料理の名前をワークシートに書き写すことができる。	1	○						（聞くこと）	<知識> 食べ物や料理の名前、How much? It is ...yen., What would you like? I would like という表現について理解している。 <技能> レストランでだれが何を注文をしたか聞き取る技能を身に付けている。	レストランでだれが何を注文をしたか、また、いくらだったかを聞き取っている。	レストランでだれが何を注文をしたか、また、いくらだったかを聞き取るようにしている。
				2	○									
				3	○		○				話すこと [やり取り]	<知識> 食べ物や料理の名前、How much? It is ...yen., What would you like? I would like という表現について理解している。 <技能> レストランで注文をしたり、注文を受ける技能を身に付けている。	レストランで注文をしたり、注文を受けるやり取りをしている。	店員や客になりきって、レストランで注文をしたり、注文を受けようとしている。
				4			○							
				5			○			◎ [LRW]	書くこと	アルファベットの活字体の小文字を理解し、書くことができる。	オリジナルメニューをつくるために、料理の名前をワークシートに書き写している。	オリジナルメニューの料理の名前を、ワークシートに他の人も読めるよう丁寧に書き写そうとしている。
				6	(◎) [FA]		◎ [FA]							
				7			○			○				
	Let's Read and Act ◎ A Good Idea! (p.90)	道徳教材「はしの上のおおかみ」の8コママンガを見ながら、音声を聞いて物語の流れを追う <u>Go back!</u> / <u>I'm sorry.</u> / <u>Don't worry.</u> など	1	○	○									
	Let's Look at the World ◎ (p.91)	アメリカ手話のいくつかの表現を知り、いろいろな言語に関心をもつ cat / banana / Thank you. など												
	3 学期	Lesson 8 Where is the station? 目的地への行き方を伝えよう (p.92 ~ 101)	目的地への行き方をうまく伝えよう ・ <u>Where is (the station)?</u> ・ <u>Go straight (for two blocks).</u> ・ <u>Turn (right) at the (first) corner.</u> ・ <u>Cross (the street).</u> ・ <u>It's on your (left).</u> ・ 前置詞 (on, in, under, by) ・ 語彙:町や学校内の施設	イラストや地図に描かれたものや場所がどこにあるか聞き取ったり、地図を見ながらある場所や施設がどこにあるかを友達に尋ねたり、友達を案内することができる。小文字で書かれた場所を表す語句を理解し、書き写すことができる。	1	○						話すこと [やり取り]	<知識> Where で始まる疑問文 (Where is ...?) とその答え方、また、他の人を案内する表現や施設の言い方について理解している。 <技能> 行き先を尋ねたり、誰かを目的地まで案内する技能を身に付けている。	地図を使って、場所や施設がどこにあるかについて尋ねたり、案内することができる。
2					○									
3					○		○							
4							◎ [Activity 3]							
5							○		○					
6							○							
7					○	○			○					
Lesson 9 This is my dream friend. 友達になってみたい人をしようかいしよう (p.102 ~ 111)		友達になってみたい人やキャラクターをしようかいしよう ・ <u>Who is your dream friend?</u> ・ <u>This is my dream friend.</u> ・ He [She] can (swim very fast). ・ He [She] is (cool). ・ <u>What are you good at? / I'm good at (cooking).</u> ・ <u>He [She] is good at (pitching).</u> ・ He [She] is my favorite (baseball player). ・ 形容詞 (brave, cool, cute, funny, great, kind, smart, strong)	人物の得意なことや特徴について短い話を聞き、その概要を理解したり、友達になってみたい人について伝え合うことができる。また、音声で慣れ親しんだ語句や基本的な表現を用いて、友達になってみたい人の特徴をポスターに書き、それを用いて話すことができる。	1	○						読むこと	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を見て、読むことができる。	写真やイラストを手がかりにしながら、得意なことやできることを表す簡単な語句や基本的な表現を読んでいる。	得意なことやできることを表す簡単な語句や基本的な表現を読もうとしている。
				2	○		○							
				3	○		○			話すこと [発表]	<知識> Who is ...? とその答え方、人の特徴を表す言い方 (He [She] can, I am good at) について理解している。 <技能> 得意なことやできることについて話す技能を身に付けている。	簡単な語句や基本的な表現を用いて自分やある人物の得意なことやできることについて話している。	相手に伝わるよう工夫しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分やある人物の得意なことやできることについて話そうとしている。	
				4	○		○		○					
				5			◎ [LRW]			◎ [LRW]	書くこと	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて、ある人物が得意なことやできることを書いていく。	他の人にも読んでもらえるよう丁寧に、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて、ある人物が得意なことやできることを書いていく。
				6	○			◎ [FA]	○					
				7				○						

